

全国高校生食育王選手権大会

- 近い将来、自立した食生活を送ることになる高校生を対象に、食の知識、調理技術、実践している食育活動などについて競うことを通じて食に対する関心を向上させるとともに、「食を選択する力」を身につけ、望ましい食習慣の形成を図り、食育活動の実践を促進することを目的とする。
- 平成19年度に第1回を開催後、毎年開催しており、高校生の食育を促す全国大会として広く認知されている。

福井県



【取組の内容】

- 第9回大会テーマ『食の自立へ向けた僕たちの朝ごはん』
- 参加資格 同一高校に在籍する3人1組のチーム
- 予選大会(9月24日、25日、16:00~18:00)
予選はインターネットサイト上で、食や食育に関する4択クイズに全国309チームが参加し、決勝大会出場チーム10組を選定。
- 決勝大会(11月21日、福井県産業会館(福井市))
[競技1] 4択・体感クイズ
[競技2] 選食力実技チャレンジ
～あげのアイディアレシピ対決～ 4択・体感クイズの様子
[競技3] テーマに沿った調理とプレゼンテーション



4択・体感クイズの様子



堂々としたプレゼンテーション

「朝食」メニュー調理中



試食審査

【取組の成果】

大会を継続することにより、県民全体の日本型食生活等に対する理解促進が図られ、食育の波及効果を高めている。

～出場者や来場者の声～

- ・チーム同士の試食で「食」を改めて感じた。
- ・即興料理で自分達の発想を活かすことができた。
- ・若い人に食育の大切さをアピールできる機会だと思う。
- ・「食育」を柔軟な発想で広め、将来に活かして欲しいと思った。



第9代高校生食育王(左)と作品(下)



来場者アンケート(抜粋)

問 大会や展示等をご覧になって、どのような感想をお持ちになりましたか?(複数回答)

食材や地産地消に対する関心がわいた	61.7%
食育や地産地消に取り組みたいと思った	24.2%
栄養バランスのとれた健康な食生活(日本型食生活)をしたいと思った	50.0%
食文化や地域の産物を活かした、新しい料理を作ってみようと思った	30.5%